

番号	変更・記事	日付	確認
△1	図番変更	2016.08.08	済
△2	品名変更「MC4J-R」→「MC-4J-R」	2016.08.19	(済)
△3			
△4			
△5			

裏面取付穴参考寸法(尺度1/1)

RoHS Compliant

番号	部品名	材質	数量	処理	備考
9	留金具	鉄(黒)	1	--	
8	コンタクト端子B	黄銅	4	Au	
7	アースラグ端子	リン青銅	1	Ni	
6	固定用板バネ	SK-5	1	Ni	
5	シェル	亜鉛ダイカスト	1	Ni	
4	ラッチレバー	リン青銅	1	Ni	
3	コンタクト端子A	リン青銅	4	Au	
2	インナーシェル	PA66(黒)	1	--	
1	絶縁体	PBT(黒)	1	--	

尺度 2/1	製 図	検 図	承 認	確 認	品 名
	渡邊	檜	山	三	MC-4J-R
	'16.08.19	'16.08.19	'16.08.19	'16.08.19	
	直弘	澤	本	村	
単位 mm					図 番 Y-0734801
日付 2016.07.13					

仕 様 書

品 名 MC-4J-R

No. 0731822

図 番 Y-0734801

株式会社トーコネ

1 定格電圧

AC125V

2 定格電流

10A(AC125V時)

確 認	検 印	作 成
山 16.08.19 本	檜 16.08.19 澤	渡邊 16.08.19 直弘

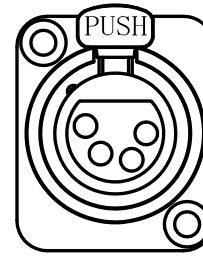
	項 目	条 件	規 格
1	構造及び形状寸法 材 質 仕上げ及び表示	添付図に示す (図番 Y-0734801)	異常のないこと
2			
3			
4	絶縁抵抗	DC 500V	1000MΩ以上
5	耐電圧	DC 1000V 1分間	異常のないこと
6	接触抵抗	接触間の電圧降下は、約1kHzの交流又は直流で1mVを越えない方法にて	各コンタクト 5mΩ以下
7	互換性	規格に準ずるコネクタと結合したとき	異常なく結合すること
8	機械的 特 性	嵌合耐久性	適合コネクタにて、2000回の挿抜 異常のないこと
9			
10	ハンダ耐熱性	手半田：コテ先温度370°C±5°Cにて 3秒±1秒印加にて	異常のないこと

GKQM-19-1

	変更履歴	日 付
1	定格電圧 変更 「AC50V」⇒「AC125V」	2016.08.08
2	図番・仕様書番号 変更	2016.08.08
3	品名変更 「MC4J-R」⇒「MC-4J-R」	2016.08.19

MC-4J-R 取付仕様書

部品構成

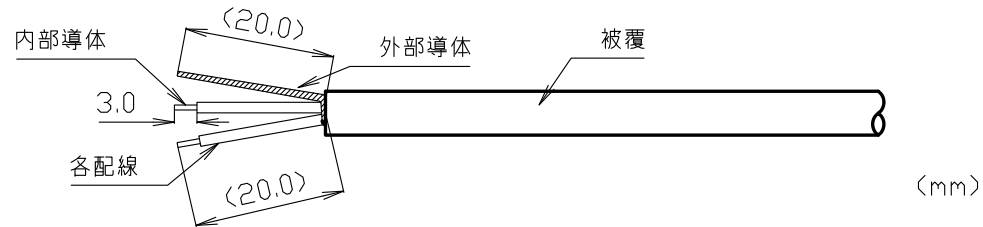


本体

図番 Y-0734801

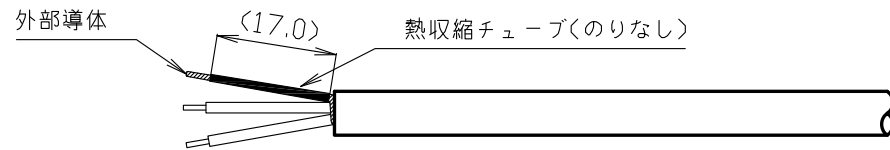


作成	確認
栗 '16,11,29 原	山 '16,11,29 本

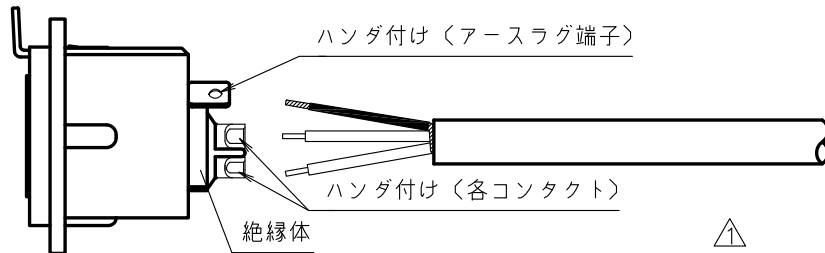


番号	変更・記事	日付
△	コンタクト半田付け関連 変更・追記	2016.11.29

- 1 ケーブルの被覆を図中の寸法で剥き、外部導体・各配線を図のようにほぐし、外部導体は1本に撚っておくこと。
各配線の内部導体は図中の寸法で剥くこと。
* 配線を覆っている糸などがある場合は切り取って下さい。

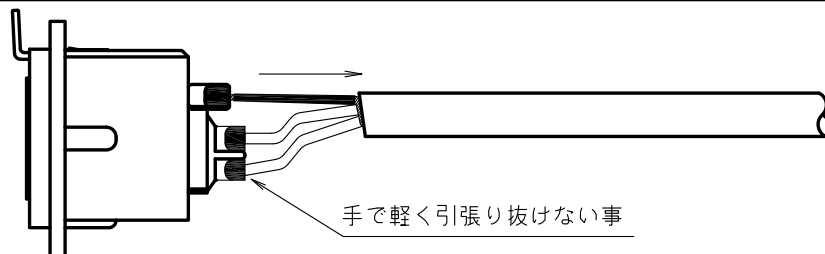


- 2 外部導体根元から、熱収縮チューブを図中の寸法で被せ収縮させる。



- 3 各コンタクト・アースラグ端子に対してハンダ付けを行う。
注意：ハンダが盛り上りすぎないように気をつけること。
絶縁体が溶けないようにハンダ付けを行うこと。

△ * 配線種類・接続機器によって結線方法が複数あるので、接続先に合わせた結線で取付けすること。



- 4 装着後、ケーブルを軽く引張り抜けないか確認すること。